

当ファンドの仕組みは次の通りです。

商品分類	追加型投信／内外／株式	
信託期間	無期限（2023年11月30日設定）	
運用方針	①モルガン・スタンレー グローバル・プレミアム株式オープン マザーファンド受益証券への投資を通じて、主として世界各国のプレミアム企業の株式に投資を行います。なお、当ファンドにおいて、プレミアム企業とは、高いブランド力、有力な特許、強固な販売網など、競争優位の無形資産を裏付けに、持続的にフリー・キャッシュフローを増大させることが期待される企業を指します。 ②マザーファンド受益証券の組入比率は高位を維持することを基本とします。 ③実質組入外貨建資産については、原則として為替ヘッジを行い為替変動リスクの低減をはかります。	
	ベビーフンド	モルガン・スタンレー グローバル・プレミアム株式オープン マザーファンド受益証券を主要投資対象とします。
主要運用対象	マザーファンド	世界各国の金融商品取引所上場（これに準ずるものを含みます。）株式を主要投資対象とします。
	ベビーフンド	株式への実質投資割合に制限を設けません。 同一銘柄の株式への実質投資割合は、信託財産の純資産総額の10%以下とします。 外貨建資産への実質投資割合に制限を設けません。
主な組入制限	マザーファンド	株式への投資割合は、制限を設けません。 同一銘柄の株式への投資割合は、当マザーファンドの純資産総額の10%以内とします。 外貨建資産への投資割合は、制限を設けません。
	マザーファンド	経費等控除後の配当等収益および売買益（評価益を含みます。）等の全額を分配対象額とし、分配金額は、基準価額水準、市況動向等を勘案して委託会社が決定します。原則として、決算日の前営業日の基準価額に応じた分配をめざします。ただし、分配対象収益が少額の場合には分配を行わないことがあります。
分配方針		

運用報告書（全体版）

モルガン・スタンレー グローバル・プレミアム株式オープン<隔月決算型>
（為替ヘッジあり）予想分配金提示型



第9期（決算日：2025年5月23日）
第10期（決算日：2025年7月23日）
第11期（決算日：2025年9月24日）



受益者のみなさまへ

平素は格別のご愛顧を賜り厚く御礼申し上げます。
さて、お手持ちの「モルガン・スタンレー グローバル・プレミアム株式オープン<隔月決算型>（為替ヘッジあり）予想分配金提示型」は、去る9月24日に第11期の決算を行いましたので、法令に基づいて第9期～第11期の運用状況をまとめてご報告申し上げます。
今後とも引き続きお引き立て賜りますようお願い申し上げます。



三菱UFJアセットマネジメント

東京都港区東新橋一丁目9番1号
ホームページ <https://www.am.mufg.jp/>

当運用報告書に関するお問い合わせ先	
お客さま専用 フリーダイヤル	0120-151034 （受付時間：営業日の9:00～17:00、 土・日・祝日・12月31日～1月3日を除く）
お客さまのお取引内容につきましては、お取扱いの販売会社にお尋ねください。	

ファンドマネージャーのコメント

◆当期間の運用で主眼を置いたポイント

- ・当期間は、株式市場の値動きが激しい期間となりました。米国関税などを背景とした貿易摩擦を警戒する動きなどから、株式市場が下落した局面があった一方、その後に市場の混乱を受けて米国の政策の見直しなどが行われたことなどにより、株価は上昇しました。当ファンドは、短期的に市場全体が大きく下落した局面では、相対的に小さい下落にとどまっており、運用チームが目指している下値抵抗力が発揮されました。一方で、市場が回復する中、市場のけん引役となった半導体関連銘柄などの非保有が、当ファンドにとっては逆風となりました。主な投資行動としては、株価を中心とした指数の提供などを行うMSCI INC（アメリカ）などを新規に組み入れました。一方で、医療テクノロジー会社であるBECTON DICKINSON AND CO（アメリカ）などを全売却しました。

◆今後の見通し

- ・2025年4月のテールリスクは一部後退したものの、経済成長見通しは低迷しており、米国は2025年と2026年にそれぞれ成長が見込まれて

いますが、全体的には鈍化しており、不確実性と地政学的緊張が影響し、米国景気が後退する可能性もあるとみています。また、株式市場は実際の経済とは乖離した高バリュエーションを示していると考えています。市場は高成長を楽観視していますが、実際は不確実性が非常に高いとの見解があり、高クオリティ企業がその真価を発揮する可能性があると考えています。

◆運用方針

- ・引き続き、高いブランド力や有力な特許、強固な販売網などの競争優位の無形資産を裏付けに、持続的にフリー・キャッシュフローを増大させることが期待される「プレミアム企業」への投資を継続します。無形資産は価格決定力や継続的な売上をもたらし、景気減速局面でも売上を維持できると考えています。保有企業は利益の回復力が強く、またバリュエーションは株式市場対比で妥当な水準にあり、不確実性が高まる時期に、相対的に安全で耐性のあるプレミアム企業に投資するのは合理的であると運用チームでは考えています。



モルガン・スタンレー・インベストメント・マネジメン
ト・リミテッドの資料を基に、三
菱UFJアセットマネジメントが
作成したものです。

モルガン・スタンレー・インベストメント・マネジメン
ト・リミテッド
運用責任者
ウィリアム・ロック



ファンド・マネジャー
ブルーン・ポールソン

本資料の表記にあたって

- ・原則として、各表の数量、金額の単位未満は切捨て、比率は四捨五入で表記しておりますので、表中の個々の数字の合計が合計欄の値とは一致しないことがあります。ただし、単位未満の数値については小数を表記する場合があります。
- ・一印は組入れまたは売買がないことを示しています。

○設定以来の運用実績

決 算 期	基 準 価 額			(参 考 指 数) MSCI ワールド・ インデックス (税引き後 配当込み米ドル建て)		株 式 組 入 比 率	株 式 先 物 比 率	純 資 産 総 額
	(分配落)	税 分 配 金	期 騰 落 中 率		期 騰 落 中 率			
(設定日)	円	円	%		%	%	%	百万円
2023年11月30日	10,000	—	—	10,000	—	—	—	1
1期(2024年1月23日)	10,345	10	3.6	10,597	6.0	95.3	—	4
2期(2024年3月25日)	10,504	50	2.0	11,421	7.8	90.5	—	10
3期(2024年5月23日)	10,354	10	△1.3	11,592	1.5	95.3	—	11
4期(2024年7月23日)	10,348	10	0.0	12,012	3.6	94.4	—	12
5期(2024年9月24日)	10,659	50	3.5	12,387	3.1	95.8	—	12
6期(2024年11月25日)	10,585	50	△0.2	12,675	2.3	95.6	—	10
7期(2025年1月23日)	10,643	50	1.0	12,936	2.1	96.0	—	34
8期(2025年3月24日)	10,381	10	△2.4	12,463	△3.7	95.4	—	33
9期(2025年5月23日)	10,496	50	1.6	12,953	3.9	95.5	—	34
10期(2025年7月23日)	10,385	10	△1.0	13,846	6.9	95.2	—	35
11期(2025年9月24日)	9,975	10	△3.9	14,617	5.6	94.3	—	13

(注) 設定日の基準価額は、設定時の価額です。

(注) 基準価額の騰落率は分配金込み。

(注) 基準価額動向の理解に資するため、参考指数を掲載しておりますが、当ファンドのベンチマークではありません。

(注) MSCI ワールド・インデックス (税引き後配当込み米ドル建て) (出所: MSCI) の基準日前営業日の指数を当ファンドの設定時を10,000として三菱UFJアセットマネジメントが指数化したものです。

出所: MSCI。ここに掲載される全ての情報は、信頼の置ける情報源から得たものでありますが、その確実性及び完結性をMSCIは何ら保証するものではありません。またその著作権はMSCIに帰属しており、その許諾なしにコピーを含め電子的、機械的な一切の手段その他あらゆる形態を用い、またはあらゆる情報保存、検索システムを用いて出版物、資料、データ等の全部または一部を複製・頒布・使用等することは禁じられています。

(注) 外国の指数は、基準価額への反映に合わせて前営業日の値を使用しております。

(注) 当ファンドは親投資信託を組み入れますので、「株式組入比率」、「株式先物比率」は実質比率を記載しております。

(注) 「株式先物比率」は買建比率－売建比率。

(注) 設定日の純資産総額は、設定元本を表示しております。

○当作成期中の基準価額と市況等の推移

決 算 期	年 月 日	基 準 価 額		(参 考 指 数) MSCI ワールド・ インデックス (税引き後 配当込み米ドル建て)		株 組 入 比 率	株 先 物 比 率
			騰 落 率		騰 落 率		
第 9 期	(期 首) 2025年 3 月24日	円 10,381	% —	12,463	% —	% 95.4	% —
	3 月末	10,357	△0.2	12,287	△1.4	94.2	—
	4 月末	10,199	△1.8	12,348	△0.9	94.5	—
	(期 末) 2025年 5 月23日	10,546	1.6	12,953	3.9	95.5	—
第10期	(期 首) 2025年 5 月23日	10,496	—	12,953	—	95.5	—
	5 月末	10,526	0.3	13,105	1.2	94.2	—
	6 月末	10,398	△0.9	13,615	5.1	95.7	—
	(期 末) 2025年 7 月23日	10,395	△1.0	13,846	6.9	95.2	—
第11期	(期 首) 2025年 7 月23日	10,385	—	13,846	—	95.2	—
	7 月末	10,386	0.0	13,917	0.5	96.0	—
	8 月末	10,270	△1.1	14,288	3.2	95.2	—
	(期 末) 2025年 9 月24日	9,985	△3.9	14,617	5.6	94.3	—

(注) 期末基準価額は分配金込み、騰落率は期首比。

(注) 当ファンドは親投資信託を組み入れますので、「株式組入比率」、「株式先物比率」は実質比率を記載しております。

(注) 「株式先物比率」は買建比率－売建比率。

運用経過

第9期～第11期：2025年3月25日～2025年9月24日

▶ 当作成期中の基準価額等の推移について

基準価額等の推移



第9期首	10,381円
第11期末	9,975円
既払分配金	70円
騰落率	－3.3%

(分配金再投資ベース)

※分配金再投資基準価額は、分配金が支払われた場合、収益分配金（税込み）を分配時に再投資したものとみなして計算したもので、ファンドの運用の実質的なパフォーマンスを示すものではありません。

※実際のファンドにおいては、分配金を再投資するかどうかについては、受益者のみなさまがご利用のコースにより異なります。また、ファンドの購入価額により課税条件も異なります。従って、各個人の受益者のみなさまの損益の状況を示すものではない点にご留意ください。

基準価額の動き

基準価額は期間の初めに比べ3.3%（分配金再投資ベース）の下落となりました。

> 基準価額の主な変動要因

下落要因

個別銘柄（UNITEDHEALTH GROUP INC（アメリカ）など）の株価下落などが、基準価額の下落要因となりました。

第9期～第11期：2025年3月25日～2025年9月24日

投資環境について

参考指数の推移（当作成期首を100として指数化）



株式市況

先進国株式市場は上昇しました。

トランプ政権による関税引き上げなどの政策を背景とする世界的な景気後退や貿易戦争の激化への懸念の高まりなどを受けて下落する局面があったものの、関税の引き下げなどによる景気後退懸念の緩和などを受け反発し、期間を通してみると上昇しました。

▶ 当該投資信託のポートフォリオについて

▶ モルガン・スタンレー グローバル・プレミアム株式オープン<隔月決算型>（為替ヘッジあり）予想分配金提示型

モルガン・スタンレー グローバル・プレミアム株式オープン マザーファンド 受益証券を主要投資対象とし、組入比率を高位に保ちました。実質外貨建資産について、原則として対円で為替ヘッジを行い、為替変動リスクの低減をはかる方針となっており、方針に基づいてヘッジを行いました。

▶ モルガン・スタンレー グローバル・プレミアム株式オープン マザーファンド

高いブランド力や有力な特許、強固な販売網などの競争優位の無形資産を裏付けに、持続的にフリー・キャッシュフローを増大させることが期待される「プレミアム企業」の株式を中心に投資を行いました。また、株式の組入比率は、おおむね高位を保ちました。

銘柄の選定に際しては、長期保有を視野に徹底したボトムアップ・アプローチを行い、利益成長の持続可能性を多面的に分析することにより行いました。なお、運用指図に関する権限をモルガン・スタンレー・インベストメント・マネジメン

ト・リミテッドに委託しています。
銘柄入替のポイントは以下の通りです。

主な新規組入銘柄

「MSCI INC（アメリカ）」：主力の指数事業の安定した売上や事業継続性などを評価して新規購入しました。

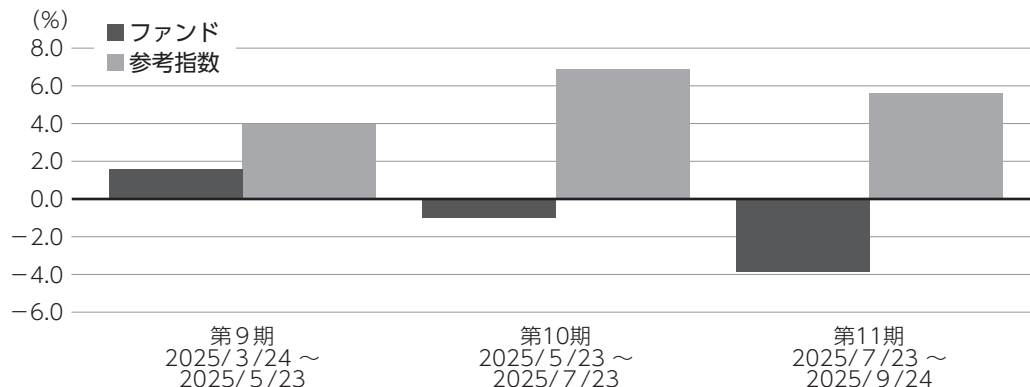
主な全売却銘柄

「BECTON DICKINSON AND CO（アメリカ）」：経営陣や将来の成長見通しに対する確信度の低下などから全売却しました。

第9期～第11期：2025/3/25～2025/9/24

当投資信託のベンチマークとの差異について

基準価額と参考指数の対比（騰落率）



※ファンドの騰落率は分配金込みで計算しています。

当ファンドは運用の目標となるベンチマークを設けておりません。上記のグラフは当ファンド（ベビーファンド）の基準価額と参考指数の騰落率との対比です。参考指数は、MSCI ワールド・インデックス（税引き後配当込み米ドル建て）です。

＞分配金について

収益分配金につきましては、基準価額水準、市況動向、分配対象額の水準等を勘案し決定します。原則として、決算日の前営業日の基準価額に応じた分配をめざします。この結果、次表の通りとさせていただきます。収益分配に充てなかった利益（留保益）につきましては、信託財産中に留保し、運用の基本方針に基づいて運用します。

分配原資の内訳

（単位：円、1万口当たり、税込み）

項 目	第9期 2025年3月25日～ 2025年5月23日	第10期 2025年5月24日～ 2025年7月23日	第11期 2025年7月24日～ 2025年9月24日
当期分配金（対基準価額比率）	50 (0.474%)	10 (0.096%)	10 (0.100%)
当期の収益	26	—	—
当期の収益以外	23	10	10
翌期繰越分配対象額	495	460	466

（注）対基準価額比率は当期分配金（税込み）の期末基準価額（分配金込み）に対する比率であり、ファンドの収益率とは異なります。

（注）当期の収益、当期の収益以外は小数点以下切捨てで算出しているため合計が当期分配金と一致しない場合があります。

今後の運用方針（作成対象期間末での見解です。）

▶ モルガン・スタンレー グローバル・プレミアム株式オープン＜隔月決算型＞（為替ヘッジあり）予想分配金提示型

モルガン・スタンレー グローバル・プレミアム株式オープン マザーファンド
受益証券の組入比率を高位に保ち運用を行っていく方針です。実質外貨建資産について、原則として対円で為替ヘッジを行い、為替変動リスクの低減をはかる方針です。

▶ モルガン・スタンレー グローバル・プレミアム株式オープン マザーファンド

引き続き、高いブランド力や有力な特許、強固な販売網などの競争優位の無形資産を裏付けに、持続的にフリー・キャッシュフローを増大させることが期待される「プレミアム企業」への投資を継続します。無形資産は価格決定力や継続的な売上をもたらし、景気減速局面でも売上を維持できると考えています。保有企業は利益の回復力が強く、またバリュエーションは株式市場対比で妥当な水準にあり、不確実性が高まる時期に、相対的に安全で耐性のあるプレミアム企業に投資するのは合理的であると運用チームでは考えています。

2025年3月25日～2025年9月24日

> 1万口当たりの費用明細

項目	第9期～第11期		項目の概要
	金額 (円)	比率 (%)	
(a)信 託 報 酬	103	0.998	(a)信託報酬＝作成期中の平均基準価額×信託報酬率×（作成期中の日数÷年間日数）
（ 投 信 会 社 ）	(60)	(0.582)	ファンドの運用・調査、受託会社への運用指図、基準価額の算出、目論見書等の作成等の対価
（ 販 売 会 社 ）	(40)	(0.388)	交付運用報告書等各種書類の送付、顧客口座の管理、購入後の情報提供等の対価
（ 受 託 会 社 ）	(3)	(0.028)	ファンドの財産の保管および管理、委託会社からの運用指図の実行等の対価
(b)売買委託手数料	0	0.003	(b)売買委託手数料＝作成期中の売買委託手数料÷作成期中の平均受益権口数 有価証券等の売買時に取引した証券会社等に支払われる手数料
（ 株 式 ）	(0)	(0.003)	
(c)有価証券取引税	1	0.012	(c)有価証券取引税＝作成期中の有価証券取引税÷作成期中の平均受益権口数 有価証券の取引の都度発生する取引に関する税金
（ 株 式 ）	(1)	(0.012)	
(d)そ の 他 費 用	1	0.008	(d)その他費用＝作成期中のその他費用÷作成期中の平均受益権口数
（ 保 管 費 用 ）	(1)	(0.006)	有価証券等を海外で保管する場合、海外の保管機関に支払われる費用
（ 監 査 費 用 ）	(0)	(0.002)	ファンドの決算時等に監査法人から監査を受けるための費用
（ そ の 他 ）	(0)	(0.000)	信託事務の処理等に要するその他諸費用
合 計	105	1.021	

作成期中の平均基準価額は、10,313円です。

(注) 作成期間の費用（消費税等のかかるものは消費税等を含む）は、追加・解約により受益権口数に変動があるため、簡便法により算出した結果です。

(注) 各金額は項目ごとに円未満は四捨五入してあります。

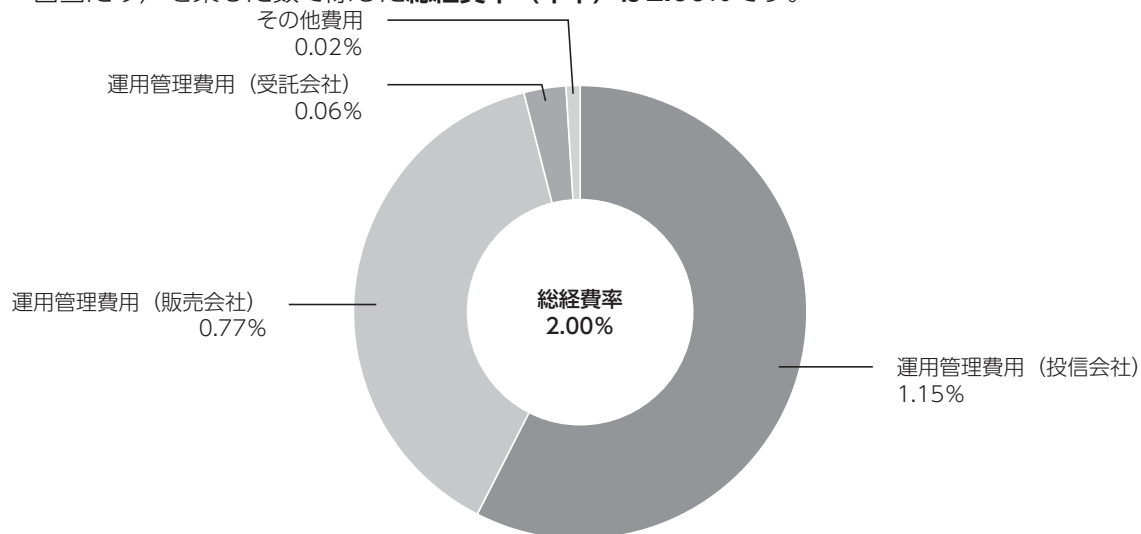
(注) 売買委託手数料、有価証券取引税およびその他費用は、このファンドが組み入れている親投資信託が支払った金額のうち、当ファンドに対応するものを含みます。

(注) 各比率は1万口当たりのそれぞれの費用金額（円未満の端数を含む）を作成期間の平均基準価額で除して100を乗じたもので、項目ごとに小数第3位未満は四捨五入してあります。

（参考情報）

■総経費率

当作成対象期間の運用・管理にかかった費用の総額（原則として、募集手数料、売買委託手数料及び有価証券取引税を除く。）を作成期中の平均受益権口数に作成期中の平均基準価額（1口当たり）を乗じた数で除した**総経費率（年率）は2.00%**です。



（注）費用は、1万口当たりの費用明細において用いた簡便法により算出したものです。

（注）各費用は、原則として、募集手数料、売買委託手数料及び有価証券取引税を含みません。

（注）各比率は、年率換算した値です。

（注）前記の前提条件で算出したものです。このため、これらの値はあくまでも参考であり、実際に発生した費用の比率とは異なります。

○売買及び取引の状況

（2025年3月25日～2025年9月24日）

親投資信託受益証券の設定、解約状況

銘柄	第9期～第11期			
	設定		解約	
	口数	金額	口数	金額
モルガン・スタンレー グローバル・プレミアム株式オープン マザーファンド	千口 4,232	千円 31,926	千口 6,875	千円 53,002

○株式売買比率

（2025年3月25日～2025年9月24日）

株式売買金額の平均組入株式時価総額に対する割合

項目	第9期～第11期
	モルガン・スタンレー グローバル・プレミアム株式オープン マザーファンド
(a) 当作成期中の株式売買金額	239,140,379千円
(b) 当作成期中の平均組入株式時価総額	534,460,758千円
(c) 売買高比率 (a) / (b)	0.44

（注）(b)は各月末現在の組入株式時価総額の平均。

○利害関係人との取引状況等

（2025年3月25日～2025年9月24日）

利害関係人との取引状況

<モルガン・スタンレー グローバル・プレミアム株式オープン<隔月決算型>（為替ヘッジあり）予想分配金提示型>

区分	第9期～第11期					
	買付額等			売付額等		
	A	うち利害関係人との取引状況B	$\frac{B}{A}$	C	うち利害関係人との取引状況D	$\frac{D}{C}$
為替先物取引	百万円 236	百万円 44	% 18.6	百万円 216	百万円 40	% 18.5

<モルガン・スタンレー グローバル・プレミアム株式オープン マザーファンド>

該当事項はございません。

利害関係人とは、投資信託及び投資法人に関する法律第11条第1項に規定される利害関係人であり、当ファンドに係る利害関係人とは三菱UFJ信託銀行です。

○自社による当ファンドの設定・解約状況

(2025年3月25日～2025年9月24日)

作成期首残高(元本)	当作成期設定元本	当作成期解約元本	作成期末残高(元本)	取引の理由
百万円 1	百万円 —	百万円 —	百万円 1	当初設定時における取得

○組入資産の明細

(2025年9月24日現在)

親投資信託残高

銘 柄	第8期末	第11期末	
	口 数	口 数	評 価 額
モルガン・スタンレー グローバル・プレミアム株式オープン マザーファンド	千口 4,342	千口 1,699	千円 12,720

○投資信託財産の構成

(2025年9月24日現在)

項 目	第11期末	
	評 価 額	比 率
モルガン・スタンレー グローバル・プレミアム株式オープン マザーファンド	千円 12,720	% 95.2
コール・ローン等、その他	638	4.8
投資信託財産総額	13,358	100.0

(注) モルガン・スタンレー グローバル・プレミアム株式オープン マザーファンドにおいて、作成期末における外貨建純資産(528,685,326千円)の投資信託財産総額(538,336,989千円)に対する比率は98.2%です。

(注) 外貨建資産は、作成期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。なお、作成期末における邦貨換算レートは以下の通りです。

1 アメリカドル=147.85円	1 ユーロ=174.51円	1 イギリスポンド=199.83円	1 スイスフラン=186.66円
1 スウェーデンクローネ=15.82円			

○資産、負債、元本及び基準価額の状況

項 目	第 9 期末	第10期末	第11期末
	2025年 5 月23日現在	2025年 7 月23日現在	2025年 9 月24日現在
	円	円	円
(A) 資産	68,902,718	68,336,678	25,760,437
コール・ローン等	1,708,799	1,491,714	396,277
モルガン・スタンレー グローバル・プレミアム株式オープン マザーファンド(評価額)	34,208,217	33,893,125	12,720,936
未収入金	32,985,680	32,951,820	12,643,219
未収利息	22	19	5
(B) 負債	33,928,548	33,240,303	12,571,392
未払金	33,651,792	33,089,747	12,432,723
未払収益分配金	166,608	33,793	13,221
未払解約金	1,737	707	49,925
未払信託報酬	108,227	115,863	75,405
その他未払費用	184	193	118
(C) 純資産総額(A－B)	34,974,170	35,096,375	13,189,045
元本	33,321,616	33,793,910	13,221,845
次期繰越損益金	1,652,554	1,302,465	△ 32,800
(D) 受益権総口数	33,321.616口	33,793.910口	13,221.845口
1 万口当たり基準価額(C／D)	10,496円	10,385円	9,975円

○損益の状況

項 目	第9期	第10期	第11期
	2025年3月25日～ 2025年5月23日	2025年5月24日～ 2025年7月23日	2025年7月24日～ 2025年9月24日
	円	円	円
(A) 配当等収益	773	889	469
受取利息	773	889	469
(B) 有価証券売買損益	656,321	△ 222,580	△ 346,160
売買益	1,529,920	935,843	913,341
売買損	△ 873,599	△ 1,158,423	△ 1,259,501
(C) 信託報酬等	△ 108,411	△ 116,056	△ 75,523
(D) 当期損益金 (A + B + C)	548,683	△ 337,747	△ 421,214
(E) 前期繰越損益金	△ 242,676	136,784	△ 30,779
(F) 追加信託差損益金	1,513,155	1,537,221	432,414
(配当等相当額)	(1,058,671)	(1,092,739)	(548,791)
(売買損益相当額)	(454,484)	(444,482)	(△ 116,377)
(G) 計 (D + E + F)	1,819,162	1,336,258	△ 19,579
(H) 収益分配金	△ 166,608	△ 33,793	△ 13,221
次期繰越損益金 (G + H)	1,652,554	1,302,465	△ 32,800
追加信託差損益金	1,513,155	1,537,221	432,414
(配当等相当額)	(1,060,995)	(1,093,484)	(568,531)
(売買損益相当額)	(452,160)	(443,737)	(△ 136,117)
分配準備積立金	507,626	464,328	47,654
繰越損益金	△ 368,227	△ 699,084	△ 512,868

(注) (B) 有価証券売買損益は各期末の評価換えによるものを含みます。

(注) (C) 信託報酬等には信託報酬に対する消費税等相当額を含めて表示しています。

(注) (F) 追加信託差損益金とあるのは、信託の追加設定の際、追加設定をした価額から元本を差し引いた差額分をいいます。

<注記事項>

- ①作成期首（前作成期末）元本額 32,182,995円
作成期中追加設定元本額 26,894,174円
作成期中一部解約元本額 45,855,324円
また、1口当たり純資産額は、作成期末0.9975円です。
- ②純資産総額が元本額を下回っており、その差額は32,800円です。
- ③分配金の計算過程

項 目	2025年3月25日～ 2025年5月23日	2025年5月24日～ 2025年7月23日	2025年7月24日～ 2025年9月24日
費用控除後の配当等収益額	88,507円	－円	－円
費用控除後・繰越欠損金補填後の有価証券売買等損益額	－円	－円	－円
収益調整金額	1,144,928円	1,093,484円	568,531円
分配準備積立金額	585,727円	498,121円	60,875円
当ファンドの分配対象収益額	1,819,162円	1,591,605円	629,406円
1万口当たり収益分配対象額	545円	470円	476円
1万口当たり分配金額	50円	10円	10円
収益分配金金額	166,608円	33,793円	13,221円

④「モルガン・スタンレー グローバル・プレミアム株式オープン マザーファンド」の信託財産の運用の指図に係る権限の全部または一部を委託するために要する費用として、信託財産に属する同親投資信託の信託財産の純資産総額に対し、次に定める率を乗じて得た額を委託者報酬の中から支弁しております。

20億円以下の部分に対して	年1万分の80
20億円超40億円以下の部分に対して	年1万分の75
40億円超80億円以下の部分に対して	年1万分の70
80億円超の部分に対して	年1万分の65

○分配金のお知らせ

	第9期	第10期	第11期
1 万口当たり分配金（税込み）	50円	10円	10円

- ・分配金は、分配後の基準価額と個々の受益者の個別元本との差により、課税扱いとなる「普通分配金」と、非課税扱いとなる「元本払戻金（特別分配金）」に分かれます。
- ・分配後の基準価額が個別元本と同額または上回る場合は、全額が普通分配金となります。分配後の基準価額が個別元本を下回る場合には、下回る部分の額が元本払戻金（特別分配金）となり、残りの額が普通分配金となります。
- ・元本払戻金（特別分配金）が発生した場合は、分配金発生時に個々の受益者の個別元本から当該元本払戻金（特別分配金）を控除した額が、その後の個々の受益者の個別元本となります。

*三菱ＵＦＪアセットマネジメントでは本資料のほかに当ファンドに関する情報等の開示を行っている場合があります。詳しくは、取り扱い販売会社にお問い合わせいただくか、当社ホームページ（<https://www.am.mufg.jp/>）をご覧ください。

【お 知 ら せ】

投資信託及び投資法人に関する法律第14条の改正に伴い、記載変更を行い、信託約款に所要の変更を行いました。
(2025年4月1日)

モルガン・スタンレー グローバル・プレミアム株式オープン マザーファンド

《第27期》決算日2025年 8 月25日

[計算期間：2025年 2 月26日～2025年 8 月25日]

「モルガン・スタンレー グローバル・プレミアム株式オープン マザーファンド」は、
8 月25日に第27期の決算を行いました。

以下、法令・諸規則に基づき、当マザーファンドの第27期の運用状況をご報告申し上げます。

運 用 方 針	・信託財産の成長を目指して運用を行います。 ・運用指図委託契約に基づき、モルガン・スタンレー・インベストメント・マネジメント・リミテッドに運用指図に関する権限を委託します。
主 要 運 用 対 象	世界各国の金融商品取引所上場（これに準ずるものを含みます。）株式
主 な 組 入 制 限	・株式への投資割合は、制限を設けません。 ・同一銘柄の株式への投資割合は、当マザーファンドの純資産総額の10%以内とします。 ・外貨建資産への投資割合は、制限を設けません。

○最近 5 期の運用実績

決 算 期	基 準 価 額		米 ド ル 為 替		(参 考 指 数) MSCI ワールド・インデックス (税引き後 配当込み米ドル建て)		株 式 組 入 比 率	株 式 先 物 比 率	純 資 産 総 額
	期 中 騰 落 率		期 中 騰 落 率		期 中 騰 落 率				
	円	%	円	%		%	%	%	百万円
23期(2023年 8 月23日)	60,910	17.1	145.72	8.6	28,203	7.3	97.5	—	402,858
24期(2024年 2 月26日)	70,968	16.5	150.36	3.2	32,533	15.4	98.1	—	490,493
25期(2024年 8 月23日)	70,888	△ 0.1	146.27	△2.7	35,505	9.1	98.6	—	506,898
26期(2025年 2 月25日)	76,985	8.6	150.23	2.7	37,883	6.7	97.9	—	548,147
27期(2025年 8 月25日)	77,071	0.1	147.45	△1.9	41,835	10.4	98.2	—	555,427

(注) 基準価額動向の理解に資するため、参考指数を掲載しておりますが、当ファンドのベンチマークではありません。

(注) MSCI ワールド・インデックス (税引き後配当込み米ドル建て) (出所：MSCI) の基準日前営業日の指数を当ファンドの設定時を10,000として三菱UFJアセットマネジメントが指数化したものです。

出所：MSCI。ここに掲載される全ての情報は、信頼の置ける情報源から得たものでありますが、その確実性及び完結性をMSCIは何ら保証するものではありません。またその著作権はMSCIに帰属しており、その許諾なしにコピーを含め電子的、機械的な一切の手段その他あらゆる形態を用い、またはあらゆる情報保存、検索システムを用いて出版物、資料、データ等の全部または一部を複製・頒布・使用等することは禁じられています。

(注) 外国の指数は、基準価額への反映に合わせて前営業日の値を使用しております。

(注) 「株式先物比率」は買建比率－売建比率。

○当期中の基準価額と市況等の推移

年 月 日	基 準 価 額		米 ド ル 為 替		(参 考 指 数) MSCI ワールド・ インデックス (税引き後 配当込み米ドル建て)		株 式 組 入 比 率	株 式 先 物 比 率
	円	騰 落 率 %	円	騰 落 率 %	米ドル建て	騰 落 率 %		
(期 首) 2025年 2月25日	76,985	—	150.23	—	37,883	—	97.9	—
2 月 末	76,062	△1.2	149.67	△0.4	37,285	△ 1.6	98.0	—
3 月 末	74,901	△2.7	149.52	△0.5	36,044	△ 4.9	97.5	—
4 月 末	71,294	△7.4	142.57	△5.1	36,221	△ 4.4	97.5	—
5 月 末	74,992	△2.6	143.87	△4.2	38,442	1.5	98.1	—
6 月 末	75,323	△2.2	144.81	△3.6	39,939	5.4	98.4	—
7 月 末	77,546	0.7	149.39	△0.6	40,824	7.8	98.2	—
(期 末) 2025年 8月25日	77,071	0.1	147.45	△1.9	41,835	10.4	98.2	—

(注) 騰落率は期首比。

(注) 「株式先物比率」は買建比率－売建比率。

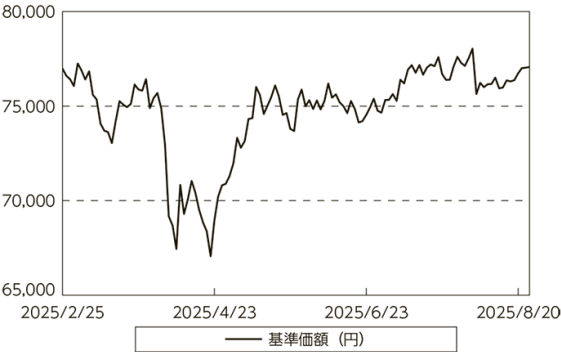
○運用経過

●当期中の基準価額等の推移について

◎基準価額の動き

基準価額は期間の初めに比べ0.1%の上昇となりました。

基準価額等の推移



●基準価額の主な変動要因

(上昇要因)

ユーロ、英ポンドが対円で上昇したことなどが、基準価額の上昇要因となりました。

(下落要因)

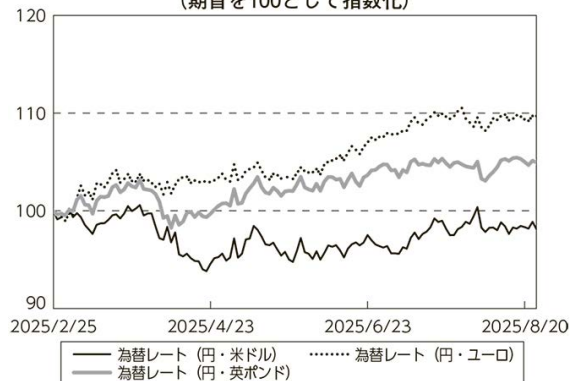
個別銘柄 (ACCENTURE PLC-CL A (アイルランド) など) の株価下落などが、基準価額の下落要因となりました。

●投資環境について

参考指数の推移
(期首を100として指数化)



為替市況の推移
(期首を100として指数化)



◎株式市況

- ・先進国株式市場は上昇しました。
- ・トランプ政権による関税引き上げなどの政策を背景とする世界的な景気後退や貿易戦争の激化への懸念の高まりなどを受けて下落する局面があったものの、関税の引き下げなどによる景気後退懸念の緩和などを受け反発し、期間を通してみると上昇しました。

◎為替市況

- ・米ドルは対円で下落し、ユーロ、英ポンドは対円で上昇しました。

●当該投資信託のポートフォリオについて

- ・高いブランド力や有力な特許、強固な販売網などの競争優位の無形資産を裏付けに、持続的にフリー・キャッシュフローを増大させることが期待される「プレミアム企業」の株式を中心に投資を行いました。また、株式の組入比率は、おおむね高位を保ちました。
- ・銘柄の選定に際しては、長期保有を視野に徹底したボトムアップ・アプローチを行い、利益成長の持続可能性を多面的に分析することにより行いました。なお、運用指図に関する権限をモルガン・スタンレー・インベストメント・マネジメント・リミテッドに委託しています。

銘柄入替のポイントは以下の通りです。

◎主な新規組入銘柄

- ・「MSCI INC（アメリカ）」：主力の指数事業の安定した売上や事業継続性などを評価して新規購入しました。

◎主な全売却銘柄

- ・「BECTON DICKINSON AND CO（アメリカ）」：経営陣や将来の成長見通しに対する確信度の低下などから全売却しました。

○今後の運用方針

- ・引き続き、高いブランド力や有力な特許、強固な販売網などの競争優位の無形資産を裏付けに、持続的にフリー・キャッシュフローを増大させることが期待される「プレミアム企業」への投資を継続します。無形資産は価格決定力や継続的な売上をもたらす、景気減速局面でも売上を維持できると考えています。保有企業は利益の回復力が強く、またバリュエーションは株式市場対比で妥当な水準にあり、不確実性が高まる時期に、相対的に安全で耐性のあるプレミアム企業に投資するのは合理的であると運用チームでは考えています。

○ 1 万口当たりの費用明細

(2025年 2 月26日～2025年 8 月25日)

項 目	当 期		項 目 の 概 要
	金 額	比 率	
(a) 売 買 委 託 手 数 料 (株 式)	円 2 (2)	% 0.003 (0.003)	(a) 売買委託手数料＝期中の売買委託手数料÷期中の平均受益権口数 有価証券等の売買時に取引した証券会社等に支払われる手数料
(b) 有 価 証 券 取 引 税 (株 式)	9 (9)	0.012 (0.012)	(b) 有価証券取引税＝期中の有価証券取引税÷期中の平均受益権口数 有価証券の取引の都度発生する取引に関する税金
(c) そ の 他 費 用 (保 管 費 用) (そ の 他)	5 (5) (0)	0.007 (0.007) (0.000)	(c) その他費用＝期中のその他費用÷期中の平均受益権口数 有価証券等を海外で保管する場合、海外の保管機関に支払われる費用 信託事務の処理等に要するその他諸費用
合 計	16	0.022	
期中の平均基準価額は、74,767円です。			

(注) 各金額は項目ごとに円未満は四捨五入してあります。

(注) 各比率は 1 万口当たりのそれぞれの費用金額（円未満の端数を含む）を期中の平均基準価額で除して100を乗じたもので、項目ごとに小数第 3 位未満は四捨五入してあります。

○ 売買及び取引の状況

(2025年 2 月26日～2025年 8 月25日)

株式

		買 付		売 付	
		株 数	金 額	株 数	金 額
外 国	アメリカ	百株 24,537	千アメリカドル 586,708	百株 26,031	千アメリカドル 542,247
	ユーロ		千ユーロ		千ユーロ
	ドイツ	1,408	33,469	—	—
	フランス	268	8,848	4,572	87,291
	イギリス	211	950	—	—
	イギリス	110,024	千イギリスポンド 63,870	—	千イギリスポンド —

(注) 金額は受渡代金。

○株式売買比率

(2025年2月26日～2025年8月25日)

株式売買金額の平均組入株式時価総額に対する割合

項 目	当 期
(a) 期中の株式売買金額	199,426,712千円
(b) 期中の平均組入株式時価総額	534,120,247千円
(c) 売買高比率 (a) / (b)	0.37

(注) (b)は各月末現在の組入株式時価総額の平均。

○利害関係人との取引状況等

(2025年2月26日～2025年8月25日)

該当事項はございません。

利害関係人とは、投資信託及び投資法人に関する法律第11条第1項に規定される利害関係人です。

○組入資産の明細

(2025年8月25日現在)

外国株式

銘柄		期首(前期末)	当 期 末		業 種 等	
		株 数	株 数	評 価 額		
				外貨建金額		邦貨換算金額
(アメリカ)		百株	百株	千アメリカドル	千円	
ABBOTT LABORATORIES		8,296	6,398	84,841	12,509,907	ヘルスケア機器・サービス
AUTOMATIC DATA PROCESSING		3,287	3,547	109,233	16,106,533	商業・専門サービス
ACCENTURE PLC-CL A		4,020	4,653	120,637	17,787,978	ソフトウェア・サービス
BECTON DICKINSON AND CO		4,693	—	—	—	ヘルスケア機器・サービス
AUTOZONE INC		160	147	60,742	8,956,479	一般消費財・サービス流通・小売
COCA-COLA CO/THE		16,466	20,653	144,840	21,356,727	食品・飲料・タバコ
CME GROUP INC		4,181	3,374	90,943	13,409,553	金融サービス
EQUIFAX INC		1,603	2,061	52,561	7,750,173	商業・専門サービス
FACTSET RESEARCH SYSTEMS INC		737	1,231	46,991	6,928,846	金融サービス
S&P GLOBAL INC		773	2,164	120,499	17,767,588	金融サービス
PROCTER & GAMBLE CO/THE		6,862	8,363	132,708	19,567,808	家庭用品・パーソナル用品
ROPER TECHNOLOGIES INC		1,867	2,357	126,560	18,661,276	ソフトウェア・サービス
THERMO FISHER SCIENTIFIC INC		2,013	2,433	121,689	17,943,126	医薬品・バイオテクノロジー・ライフサイエンス
UNITEDHEALTH GROUP INC		2,227	—	—	—	ヘルスケア機器・サービス
MICROSOFT CORP		6,367	6,235	316,278	46,635,219	ソフトウェア・サービス
ORACLE CORP		3,282	1,221	28,862	4,255,800	ソフトウェア・サービス
ALPHABET INC-CL A		5,184	5,916	121,928	17,978,374	メディア・娯楽
HOLOGIC INC		6,668	—	—	—	ヘルスケア機器・サービス
BOOKING HOLDINGS INC		189	191	109,411	16,132,746	消費者サービス
CONSTELLATION BRANDS INC-A		1,391	—	—	—	食品・飲料・タバコ
INTERCONTINENTAL EXCHANGE IN		6,682	6,521	117,822	17,372,953	金融サービス
BROADRIDGE FINANCIAL SOLUTIO		2,351	2,695	70,677	10,421,387	商業・専門サービス
MSCI INC		—	654	37,617	5,546,693	金融サービス
PHILIP MORRIS INTERNATIONAL		2,916	3,039	52,198	7,696,658	食品・飲料・タバコ
VISA INC-CLASS A SHARES		6,655	6,936	242,789	35,799,259	金融サービス
ZOETIS INC		1,734	6,160	96,491	14,227,724	医薬品・バイオテクノロジー・ライフサイエンス
JACK HENRY & ASSOCIATES INC		2,003	1,826	30,235	4,458,257	金融サービス
ARTHUR J GALLAGHER & CO		3,424	4,870	147,650	21,771,060	保険
CDW CORP/DE		2,599	2,709	45,250	6,672,159	テクノロジー・ハードウェアおよび機器
STERIS PLC		2,154	2,245	56,558	8,339,501	ヘルスケア機器・サービス
AON PLC-CLASS A		3,885	3,494	131,061	19,325,009	保険
OTIS WORLDWIDE CORP		6,984	8,070	71,492	10,541,500	資本財
小 計	株 数 ・ 金 額	121,669	120,175	2,888,574	425,920,306	
	銘柄 数 < 比 率 >	31	28	—	<76.7%>	
(ユーロ…ドイツ)				千ユーロ		
SAP SE		9,152	10,560	245,643	42,358,807	ソフトウェア・サービス
小 計	株 数 ・ 金 額	9,152	10,560	245,643	42,358,807	
	銘柄 数 < 比 率 >	1	1	—	<7.6%>	
(ユーロ…フランス)						
LVMH MOET HENNESSY LOUIS VUI		1,097	—	—	—	耐久消費財・アパレル
L' OREAL		4,051	4,222	168,475	29,051,890	家庭用品・パーソナル用品
PERNOD RICARD SA		3,377	—	—	—	食品・飲料・タバコ
小 計	株 数 ・ 金 額	8,526	4,222	168,475	29,051,890	
	銘柄 数 < 比 率 >	3	1	—	<5.2%>	

銘柄		期首(前期末)	当 期		業 種 等	
			株 数	株 数		評 価 額
				外貨建金額	邦貨換算金額	
(ユーロ…イギリス)		百株	百株	千ユーロ	千円	商業・専門サービス
RELX PLC		5,013	5,224	21,620	3,728,283	
小 計	株 数 ・ 金 額	5,013	5,224	21,620	3,728,283	
	銘柄 数 < 比 率 >	1	1	—	<0.7%>	
ユ ー ロ 計	株 数 ・ 金 額	22,692	20,008	435,739	75,138,981	
	銘柄 数 < 比 率 >	5	3	—	<13.5%>	
(イギリス)				千イギリスポンド		商業・専門サービス 商業・専門サービス 医薬品・バイオテクノロジー・ライフサイエンス
RELX PLC		19,140	24,780	88,814	17,672,265	
EXPERIAN PLC		11,183	11,655	45,096	8,973,352	
HALEON PLC		143,647	247,559	90,235	17,955,053	
小 計	株 数 ・ 金 額	173,971	283,996	224,146	44,600,670	
	銘柄 数 < 比 率 >	3	3	—	<8.0%>	
合 計	株 数 ・ 金 額	318,332	424,180	—	545,659,958	
	銘柄 数 < 比 率 >	39	34	—	<98.2%>	

(注) 邦貨換算金額は、期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。

(注) 邦貨換算金額欄のくゝ内は、純資産総額に対する各国別株式評価額の比率。

○投資信託財産の構成

(2025年8月25日現在)

項 目	当 期	末
	評 価 額	比 率
	千円	%
株式	545,659,958	97.7
コール・ローン等、その他	12,890,166	2.3
投資信託財産総額	558,550,124	100.0

(注) 期末における外貨建純資産（550,369,140千円）の投資信託財産総額（558,550,124千円）に対する比率は98.5%です。

(注) 外貨建資産は、期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。なお、期末における邦貨換算レートは以下の通りです。

1 アメリカドル=147.45円	1 ユーロ=172.44円	1 イギリスポンド=198.98円	1 スイスフラン=183.65円
1 スウェーデンクローネ=15.51円			

○資産、負債、元本及び基準価額の状況 (2025年8月25日現在)

項 目	当 期 末
	円
(A) 資産	560,599,451,386
コール・ローン等	12,448,188,033
株式(評価額)	545,659,958,727
未収入金	2,055,860,197
未収配当金	435,373,071
未収利息	71,358
(B) 負債	5,172,397,656
未払金	4,689,238,833
未払解約金	483,158,823
(C) 純資産総額(A-B)	555,427,053,730
元本	72,066,991,822
次期繰越損益金	483,360,061,908
(D) 受益権総口数	72,066,991,822口
1万口当たり基準価額(C/D)	77,071円

<注記事項>

- ①期首元本額 71,201,466,571円
 期中追加設定元本額 4,133,358,411円
 期中一部解約元本額 3,267,833,160円
 また、1口当たり純資産額は、期末77,071円です。

②期末における元本の内訳(当親投資信託を投資対象とする投資信託ごとの元本額)

モルガン・スタンレー グローバル・プレミアム株式オープン(為替ヘッジなし)	49,007,139,063円
モルガン・スタンレー グローバル・プレミアム株式オープン(為替ヘッジなし) 予想分配金提示型	14,372,230,545円
モルガン・スタンレー グローバル・プレミアム株式オープン(為替ヘッジあり)	6,209,218,491円
ビルドアップ型 MS グローバル・プレミアム株式(為替ヘッジなし) 2020-11(限定追加型)	995,676,967円
ビルドアップ型 MS グローバル・プレミアム株式(為替ヘッジなし) 2023-02(限定追加型)	919,467,768円
モルガン・スタンレー グローバル・プレミアム株式オープン(為替ヘッジあり) 予想分配金提示型	488,959,404円
モルガン・スタンレー グローバル・プレミアム株式オープン<隔月決算型>(為替ヘッジなし) 予想分配金提示型	69,528,849円
モルガン・スタンレー グローバル・プレミアム株式オープン<隔月決算型>(為替ヘッジあり) 予想分配金提示型	4,770,735円
合計	72,066,991,822円

○損益の状況 (2025年2月26日～2025年8月25日)

項 目	当 期
	円
(A) 配当等収益	3,897,030,756
受取配当金	3,777,160,061
受取利息	119,868,822
その他収益金	1,873
(B) 有価証券売買損益	△ 2,686,178,717
売買益	44,946,611,609
売買損	△ 47,632,790,326
(C) 保管費用等	△ 36,622,051
(D) 当期損益金(A+B+C)	1,174,229,988
(E) 前期繰越損益金	476,945,847,921
(F) 追加信託差損益金	26,514,891,533
(G) 解約差損益金	△ 21,274,907,534
(H) 計(D+E+F+G)	483,360,061,908
次期繰越損益金(H)	483,360,061,908

- (注) (B)有価証券売買損益は期末の評価換えによるものを含みます。
 (注) (F)追加信託差損益金とあるのは、信託の追加設定の際、追加設定をした価額から元本を差し引いた差額分をいいます。
 (注) (G)解約差損益金とあるのは、中途解約の際、元本から解約価額を差し引いた差額分をいいます。

【お知らせ】

投資信託及び投資法人に関する法律第14条の改正に伴い、記載変更を行い、信託約款に所要の変更を行いました。
 (2025年4月1日)